

情報工学科
I Tクリエイトコース

科目一覧&シラバス

情報工学科履修科目一覧表

	科 目	ITクリエイトコース				合計	担当	実務経験のある教員等による授業	
		1年次		2年次					
		前期	後期	前期	後期				
	ビジネストレーニングⅠ	2				2	掛場泰行	○	
	ビジネストレーニングⅡ		2			2	掛場泰行	○	
	情報数学Ⅰ	1				1	掛場泰行	○	
	情報数学Ⅱ		1			1	掛場泰行	○	
	アルゴリズムⅠ	1				1	針山基頼	○	
	アルゴリズムⅡ		1			1	針山基頼	○	
	国家試験対策Ⅰ	6				6	高松征賢・徳前嘉子	○	
	国家試験対策Ⅱ		6			6	高松征賢・徳前嘉子	○	
	情報リテラシー実習Ⅰ	3				3	窪田夏希	○	
	情報リテラシー実習Ⅱ		3			3	窪田夏希	○	
	Web広告概論	3				3	北出一幸	○	
	Web広告実習		3			3	北出一幸	○	
	C言語基礎Ⅰ	3				3	吉嶋陽一	○	
	C言語基礎Ⅱ		3			3	吉嶋陽一	○	
	HTML基礎Ⅰ	3				3	福島里美	○	
	HTML基礎Ⅱ		3			3	福島里美	○	
	CG実習基礎	3				3	中越豊子	○	
	CG実習応用		3			3	中越豊子	○	
	3DCG制作Ⅰ		3			3	北出一幸	○	
	Network概論Ⅰ	3				3	針山基頼	○	
	Network概論Ⅱ		3			3	針山基頼	○	
	IT法規Ⅰ	1				1	針山基頼	○	
	IT法規Ⅱ		1			1	針山基頼	○	
	色彩・描画実習Ⅰ	2				2	村田瑞江	○	
	色彩・描画実習Ⅱ		1			1	村田瑞江	○	
		小計	31	33	0	0	64		
	Access実習Ⅰ			3		3	徳前嘉子	○	
	Access実習Ⅱ				3	3	徳前嘉子	○	
	DTP実習Ⅰ			3		3	中越恒一	○	
	DTP実習Ⅱ				3	3	中越恒一	○	
	webデザイン実習Ⅰ			3		3	中越豊子	○	
	webデザイン実習Ⅱ				3	3	中越豊子	○	
	Webマーケティング実習Ⅰ			3		3	吉田真吾	○	
	Webマーケティング実習Ⅱ				3	3	吉田真吾	○	
	eビジネス実習Ⅰ			3		3	福島健一郎・福島里美	○	
	eビジネス実習Ⅱ				3	3	福島健一郎・福島里美	○	
	就職対策Ⅰ			2		2	掛場泰行	○	
	就職対策Ⅱ				2	2	掛場泰行	○	
	国家試験対策Ⅲ			3		3	針山基頼	○	
	国家試験対策Ⅳ				3	3	針山基頼	○	
	HTML応用Ⅰ			3		3	福島里美	○	
	HTML応用Ⅱ				3	3	福島里美	○	
	3DCG制作Ⅱ			3		3	北出一幸	○	
	3DCG制作Ⅲ				3	3	北出一幸	○	
	作品制作Ⅰ			3		3	北出一幸	○	
	作品制作Ⅱ				3	3	北出一幸	○	
		小計	0	0	29	29	58		
		合計	31	33	29	29	122		
	実務経験のある教員等による授業単位数合計		31	33	29	29	122		1,830単位時間

* 表中の数字は単位数(50分授業を15週で1単位)

学科/コース	情報工学科 ITクリエイトコース	学年	1年	科目区分	必修
科目名	ビジネストレーニングⅠ・Ⅱ	授業形態		講義	
開講期	通年	単位	4単位	週時間数	2時間
担当教員	掛場 泰行	使用テキスト		ビジネス能力検定ジョブパス3級公式テキスト	
担当教員 実務経験概要	高等学校の数学教諭を経て、現在の学校にて数学系と就職に関わる ビジネストレーニングを20年以上担当				
授業概要 および 学習目標	急激な経済環境の変化やビジネス社会の構造変化の中「ビジネス社会の 全体像の把握と実務に即した知識・技術の向上」が求められている。その中で 社会情勢を踏まえ、就活支援とビジネス能力のレベルアップを目標とする。				
授業計画	4月	キャリアと仕事へのアプローチ、8つの意識			
	5月	コミュニケーションとビジネスマナーの基本ルール			
	6月	出社から退社までと休暇のルール。報告・連絡・相談			
	7月	敬語の種類と必要性、来客・訪問対応のマナー			
	8月	夏期休暇			
	9月	夏期休暇			
	10月	会社と仕事への取り組み方			
	11月	ビジネス文書の役割と書き方(社内文書・社外文書)			
	12月	電話対応、電子メールの活用			
	1月	表とグラフの役割と特徴、情報収集とメディアの活用			
	2月	日本経済の基本構造と変化、求められる人材の変化			
	3月	春期休暇			
成績評価	授業中の学習態度				
	定期テストの成績				
	12月に行われるビジネス能力検定ジョブパス3級の可否				
その他					

令和7年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	情報工学科 ITクリエイトコース	学年	1年	科目区分	必修
科目名	情報数学Ⅰ・Ⅱ	授業形態		講義	
開講期	通年	単位	2単位	週時間数	1時間
担当教員	掛場 泰行	使用テキスト		入門 情報処理数学	
担当教員 実務経験概要	高等学校の数学教諭を経て、現在の学校にて数学系と就職に関わる ビジネストレーニングを20年以上担当				
授業概要 および 学習目標	プログラミングには数学的センスを必要としているが、学生の中には「数学嫌い」 の学生も少なくない。そのような学生に最低限の数学を理解してもらうとともに 基本情報技術者やITパスポートに必要な数学知識の習得を目標とする。				
授業計画	4月	n進数・複素数・因数定理			
	5月	2次関数・分数関数			
	6月	無理関数・逆関数			
	7月	指数関数・対数関数・三角関数			
	8月	夏期休暇			
	9月	夏期休暇			
	10月	集合・論理			
	11月	ベクトル			
	12月	行列			
	1月	微分・積分			
	2月	順列・組合せ 資料の整理・確率分布			
	3月	春期休暇			
成績評価	授業中の学習態度 定期テストの成績				
その他					

令和7年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	情報工学科 ITクリエイトコース	学年	1年	科目区分	必修
科目名	アルゴリズムⅠ・Ⅱ	授業形態		講義	
開講期	通年	単位	2単位	週時間数	1時間
担当教員	針山 基頼	使用テキスト		図解！アルゴリズムのツボとコツがゼッタイにわかる本	
担当教員 実務経験概要	他の教育機関および本校にて、システム管理・ネットワーク管理の業務に20年以上携わる。本校では、情報処理系・ネットワーク系・Office系の授業を15年以上行っている。				
授業概要 および 学習目標	プログラミング言語を問わず、プログラミングを行う際に必要となる考え方であるアルゴリズムについて学習。また、基本情報技術者試験で出題される議事言語についても学習する。				
授 業 計 画	4月	アルゴリズムとは？ / 変数と配列			
	5月	データ構造			
	6月	基本的なアルゴリズム			
	7月	疑似言語			
	8月	夏季休暇			
	9月	夏季休暇			
	10月	再帰的アルゴリズム①			
	11月	再帰的アルゴリズム②			
	12月	ソートアルゴリズム①			
	1月	ソートアルゴリズム②			
	2月	ソートアルゴリズム③			
	3月	春期休暇			
成 績 評 価	授業態度 定期テストの成績				
そ の 他					

令和7年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	情報工学科 ITクリエイトコース			学年	1年	科目区分	必修
科目名	国家試験対策(基本情報)Ⅰ・Ⅱ			授業形態		講義	
開講期	通年	単位	6単位	週時間数			3時間
担当教員	高松 征賢		使用テキスト		・かやのき先生の基本情報技術者教室 ・基本情報技術者 科目Bの重点対策		
担当教員 実務経験概要	Web制作会社代表として、Webディレクション・プログラミング 実務経験:13年						
授業概要 および 学習目標	国家試験である「基本情報技術者試験」の合格を目指し、試験範囲に沿った基礎理論から実践問題演習までを体系的に学習します。講義形式で解説し、用語や概念を理解します。過去問題および予想問題を活用し、午前・午後試験それぞれの出題傾向を把握したうえで知識を身につけます。						
授業計画	4月	コンピュータ構成要素					
	5月	ソフトウェアとマルチメディア					
	6月	基礎理論 / アルゴリズムとプログラミング					
	7月	システム構成要素 / データベース技術					
	8月	夏季休暇					
	9月	夏季休暇					
	10月	ネットワーク技術					
	11月	情報セキュリティ / システム開発技術					
	12月	マネジメント / ストラテジ					
	1月	科目B対策					
	2月	科目B対策					
	3月	春季休暇					
成績評価	出席状況 定期テストの成績						
その他							

令和7年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	情報工学科 ITクリエイトコース			学年	1年	科目区分	必修
科目名	国家試験対策(ITパスポート)Ⅰ・Ⅱ			授業形態		講義	
開講期	通年	単位	6単位	週時間数			3時間
担当教員	徳前 嘉子		使用テキスト		ITパスポート試験 対策テキスト&過去問題集 ITパスポート試験問題集		
担当教員 実務経験概要	地元ソフトウェア会社からプログラム作成の受託経験のある教員が、専門学校・短大・大学で情報処理関連科目の非常勤講師を兼任して、授業・実習を担当する。						
授業概要 および 学習目標	ITは私たちの生活基盤の一つであると同時に、ビジネスの世界にも広く浸透し急速に進化しています。そのようなIT社会で働く上で必要となるITに関する基礎知識を習得していることを「ITパスポート(iパス)」という国家試験で証明しましょう。						
授業計画	4月	ITパスポート試験について知る(過去の出題から大まかな全体像をつかむ) 他の授業でも必要な基礎知識を学ぶ(離散数学、応用数学)					
	5月	ストラテジ系(企業と法務・経営戦略・システム戦略) 過去問題解法演習を行う					
	6月	確認小テストを行う					
	7月	マネジメント系(開発技術・プロジェクトマネジメント・サービスマネジメント) 過去問題解法演習を行う					
	8月	夏期休暇					
	9月	夏期休暇					
	10月	マネジメント系(開発技術・プロジェクトマネジメント・サービスマネジメント) 過去問題解法演習を行う 確認小テストを行う					
	11月						
	12月	テクノロジ系(基礎理論・コンピュータシステム・テクノロジ系・技術要素・表計算) 過去問題解法演習を行う 確認小テストを行う					
	1月						
	2月	CBT方式による過去問題の演習を行う					
3月	春期休暇						
成績評価	授業への参加状況・授業態度 20%、小テスト 50%、受験検定結果 30%						
その他							

令和7年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	情報工学科 ITクリエイトコース			学年	1年	科目区分	必修
科目名	情報リテラシー実習Ⅰ・Ⅱ			授業形態		講義	
開講期	通年	単位	6単位	週時間数			3時間
担当教員	窪田 夏希		使用テキスト	情報利活用 文書作成 情報利活用 表計算 情報利活用 プレゼンテーション			
担当教員 実務経験概要	パソコンスクールでOffice関連の資格取得サポートを経験。幼児向けプログラミング教室や、就職希望者向けのパソコン教室などにも携わる。						
授業概要 および 学習目標	ビジネスシーンを想定したコンピュータリテラシーを身に付ける。 ビジネスシーンにおける文書作成の基本ルールを学習する。 Microsoft Office (Word/Excel/PowerPoint)を活用するための効率的な操作方法や、GoogleWorkspace各種アプリの活用方法を身に付ける。						
授業計画	4月	Word 基本操作/ビジネス文書の作成					
	5月	Word 応用操作/ファイル共有					
	6月	Excel 基本操作/関数の活用					
	7月						
	8月	夏季休暇					
	9月	夏季休暇					
	10月	Excel 応用操作					
	11月						
	12月	PowerPoint 基本操作/プレゼンテーション資料の作成					
	1月	PowerPoint プレゼンテーション実習					
	2月						
	3月	春期休暇					
成績評価	出席状況、及び授業態度 提出物 定期テストの成績						
その他							

令和7年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	情報工学科 ITクリエイトコース			学年	1年	科目区分	必修
科目名	web広告概論・実習			授業形態		実習	
開講期	通年	単位	6単位	週時間数			3時間
担当教員	北出 一幸		使用テキスト		・あるあるデザイン ・知識ゼロからはじめる Premiere Proの教科書 CC対応 ・はじめよう! 作りながら楽しく覚える After Effects		
担当教員 実務経験概要	デザイン会社勤務から制作会社を経てフリーランス。グラフィックデザイン、イラストレーション、3DCG、動画制作等の業務に従事。						
授業概要 および 学習目標	様々な広告表現の中でも、特にWeb広告の制作に重点を置く。WebCMでは、実際の企業からの依頼を基に15秒の動画を制作し、告知などに活用できるようWeb上で公開できる品質を目指す。						
授業計画	4月	Illustrator、Photoshop基礎					
	5月	バナー等作成					
	6月	中間課題					
	7月	動画制作基礎					
	8月	夏季休暇					
	9月	夏季休暇					
	10月	Adobe Premiere実習					
	11月	Adobe After Effects実習					
	12月	Web用CM作成					
	1月	Web用CM作成					
	2月	進級課題					
3月	春期休暇						
成績評価	課題の提出を原則とし、まず期限・規格・形式の順守を周知した上で、提出物を確認する。その後、クオリティや作業量、技術的難易度を考慮して評価する。						
その他							

令和7年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	情報工学科 ITクリエイトコース			学年	1年	科目区分	必修
科目名	C言語基礎Ⅰ・Ⅱ			授業形態		講義・演習・実習	
開講期	通年	単位	6単位	週時間数			3時間
担当教員	吉嶋 陽一		使用テキスト		やさしいC（第5版）		
担当教員 実務経験概要	機械メーカのFactoryAutomationを中心とした開発部門で、制御系管理システムに30年程従事。C言語は20代の頃数件経験して来たが、晩年はプロジェクトマネージャーとして管理職に専念して来た。						
授業概要 および 学習目標	C言語は古くから現在まで使用されている言語であり、本格的なプログラミングを目指す生徒の登竜門であると考えています。単に言語の習得に終わるのではなく、アルゴリズムの習得や取り巻く環境の変化に応じた対応などを教育したいと考えています。						
授業計画	4月	開発環境の構築、プログラミング概念、プログラムの作成、画面出力					
	5月	変数、キーボード入力、四則演算、様々な演算子、条件分岐					
	6月	繰り返し処理、配列（一次元配列）					
	7月	配列（多次元配列、文字列配列）、期末試験					
	8月	夏季休暇					
	9月	夏季休暇					
	10月	関数・ポインタ					
	11月	配列・ポインタの応用					
	12月	いろいろな型、ファイルの入出力					
	1月	総合演習Ⅰ（実務課題の習得を目的）					
	2月	総合演習Ⅱ、学年末試験					
	3月	春季休暇					
成績評価	出席、授業での理解度、定期試験による評価						
その他							

令和7年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	情報工学科 ITクリエイトコース			学年	1年	科目区分	必修
科目名	HTML基礎Ⅰ・Ⅱ			授業形態		実習	
開講期	通年	単位	6単位	週時間数			3時間
担当教員	福島 里美		使用テキスト		スラスラわかるHTML＆CSSのきほん 第3版		
担当教員 実務経験概要	高校非常勤講師で授業、部活指導。 取締役を務める自社にてwebコーディング、経理・総務・労務全般を担当。						
授業概要 および 学習目標	ウェブサイト作成に必要なHTML、CSSの基礎を学び、自分の力でウェブサイトを作成できる力を身につける。またアップロード等の仕組みを知ることによって、作成したものを公開する知識を学び、作成から公開までの一通りの方法を覚えることによって、ウェブサイト作成の技術を身につけることを目標とする。 学年末にはwebクリエイター能力認定試験の資格を取り、更なる技術取得を目指す。						
授業計画	4月	・パソコンのタイピングに慣れる。 ・基本的なHTML,CSSを学習する。 ・Webサイトの仕組みを学ぶ。 ・定期試験を実施する。					
	5月						
	6月						
	7月	これまでに習った知識を使って自分の作品を作成する					
	8月	夏季休暇					
	9月	夏季休暇					
	10月	・前期を知識を基に更に発展したHTML、CSSを学ぶ。 ・練習問題を多く解くことによって、コーディングの能力を高める。 ・定期試験を実施する。					
	11月						
	12月						
	1月	webクリエイター能力試験対策					
	2月	webクリエイター能力試験受験					
3月	春季休暇						
成績評価	年2回の定期試験 40% 年2回の作品提出 40% 授業単元ごとにある復習問題の提出物 20%						
その他							

令和7年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	情報工学科 ITクリエイトコース			学年	1年	科目区分	必修
科目名	CG実習 基礎・応用			授業形態		講義	
開講期	通年	単位	6単位	週時間数			3時間
担当教員	中越 豊子		使用テキスト		・Illustrator よくばり入門 ・Photoshopよくばり入門		
担当教員 実務経験概要	デザイン事務所・印刷会社にデザイナーとして勤務。広告やパンフレットなど印刷物全般を作成。現在フリーランスでグラフィックデザイン・WEBデザイン・イラストレーションを請け負う。						
授業概要 および 学習目標	WebやDTPなどのデザイン業務全般に必須のPhotoshopとIllustratorを学び、写真の適切な調整や加工、また、デザインレイアウトのためのスキル習得を目指す。						
授業計画	4月	Photoshopの基本ツール、画像解像度などについて					
	5月	画像の切抜き・合成・補正について					
	6月	画像の修正、レイヤーマスクや調整レイヤーについて					
	7月	文字とシェイプについて 課題制作					
	8月	夏期休暇					
	9月	夏期休暇					
	10月	Illustratorの基本ツール、描画の仕方について					
	11月	塗りや線、文字について					
	12月	レイヤーパネル、アピアランスについて					
	1月	効果やマスクによる加工、データ書き出しについて 課題制作					
	2月	課題制作					
3月	春期休暇						
成績評価	学習態度、課題作品で評価します						
その他							

令和7年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	情報工学科 ITクリエイトコース			学年	1年	科目区分	必修
科目名	3DCG制作 I			授業形態		実習	
開講期	後期	単位	3単位	週時間数			3時間
担当教員	北出 一幸		使用テキスト		世界一わかりやすい 3ds Max 操作と3DCG制作の教科書【3ds Max 2020対応版】		
担当教員 実務経験概要	デザイン会社勤務から制作会社を経てフリーランス。グラフィックデザイン、イラストレーション、3DCG、動画制作等の業務に従事。						
授業概要 および 学習目標	コンテンツ制作のために、映像・ゲーム・CADなどの現場で役立つ技術(モデリング、テクスチャ、ライティング、レンダリング、アニメーションなど)を基礎から学ぶ。						
授業計画	4月						
	5月						
	6月						
	7月						
	8月						
	9月						
	10月	3DCG、モデリングの基礎					
	11月	マテリアル、テクスチャー基礎					
	12月	ライティング、レンダリング基礎、カメラ操作					
	1月	アニメーション基礎					
	2月	進級課題					
3月	春期休暇						
成績評価	課題の提出を原則とし、まず期限・規格・形式の順守を周知した上で、提出物を確認する。その後、クオリティや作業量、技術的難易度を考慮して評価する。						
その他							

令和7年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	情報工学科 ITクリエイトコース			学年	1年	科目区分	必修
科目名	ネットワーク概論Ⅰ・Ⅱ			授業形態		講義	
開講期	通年	単位	6単位	週時間数			3時間
担当教員	針山 基頼		使用テキスト		インターネット検定 .comMaster ADVANCE 公式テキスト 第5版(NTT出版)		
担当教員 実務経験概要	他の教育機関および本校にて、システム管理・ネットワーク管理の業務に20年以上携わる。本校では、情報処理系・ネットワーク系・Office系の授業を15年以上行っている。						
授業概要 および 学習目標	情報化社会に必須の知識であるネットワーク技術の基礎知識を学習する。 また、NTTコミュニケーションズ主催の「インターネット検定(.comMaster ADVANCE)の合格を目指す。						
授業計画	4月	インターネットの基礎知識 / 通信プロトコル					
	5月	LANの技術 / ルーティング技術					
	6月	ドメイン名と名前解決 / Webサーバとブラウザ					
	7月	マルチメディアコンテンツ / インターネット接続の設定とトラブル対処					
	8月	夏季休暇					
	9月	夏季休暇					
	10月	ICTの設定と使いこなし					
	11月	セキュリティ					
	12月	ICTの活用と法律					
	1月	過去問題対策					
	2月	過去問題対策					
	3月	春期休暇					
成績評価	授業態度 定期テストの成績						
その他							

令和7年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	情報工学科 ITクリエイトコース			学年	1年	科目区分	必修
科目名	IT法規Ⅰ・Ⅱ			授業形態		講義	
開講期	通年	単位	2単位	週時間数			1時間
担当教員	針山 基頼		使用テキスト		情報法入門 デジタル・ネットワークの法律【第7版】		
担当教員 実務経験概要	他の教育機関および本校にて、システム管理・ネットワーク管理の業務に20年以上携わる。本校では、情報処理系・ネットワーク系・Office系の授業を15年以上行っている。						
授業概要 および 学習目標	IT社会・ネットワーク社会で生きていく上で知っておくべき様々な法律について学習し、トラブルに巻き込まれないようにする。また、今後さらに利用が進んでいく、生成AIについても学習する。						
授業計画	4月	デジタル情報と法律					
	5月	情報発信と人格権侵害					
	6月	知的財産権					
	7月	AIと著作権					
	8月	夏季休暇					
	9月	夏季休暇					
	10月	個人情報保護法					
	11月	サイバー犯罪					
	12月	通信と放送					
	1月	プロバイダ責任制限法					
	2月	プラットフォームとAI					
	3月	春期休暇					
成績評価	授業態度 定期テストの成績						
その他							

令和7年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	情報工学科 ITクリエイトコース	学年	1年	科目区分	必修
科目名	色彩・描画実習Ⅰ・Ⅱ	授業形態		実習	
開講期	通年	単位	3単位	週または年コマ数	2時間
担当教員	村田 瑞江	使用テキスト		・色彩検定3級公式テキスト ・採用担当者の心に響くポートフォリオアイデア帳	
担当教員 実務経験概要	2009年より本校にて色彩、2017年より色彩・デッサンを担当。同時期にフリーランスでの印刷物デザイン、イラスト制作、造形作品制作、造形あそび教室講師等。現在、芸術工房スタッフを兼任。				
授業概要 および 学習目標	作業環境を問わず普遍的に活用できる色彩・配色の基礎的な知識を学ぶ。色彩原理の根本的な理解を図り知識を実際に応用できる"スキル"として身に付けること、表現の手段の多様性を知り自分に合った表現方法を見つけることを目指す。公募展への出品と色彩検定3級資格取得を目標としてモチベーションをつくり、デザイン作成に関する自信をつける。				
授業計画	4月	色彩の世界と私たちの関係 光と色 色の分類と三属性			
	5月	色彩心理①基本的な印象への効果 ②色の連想と象徴 ③色の視覚的効果			
	6月	色彩調和①配色の基本的な考え方 ②色相から配色を考える ③トーンから手掛かりを考える			
	7月	色彩調和④配色の基本的な技法 言葉による色表示			
	8月	夏季休暇			
	9月	夏季休暇			
	10月	眼の仕組み 色彩と生活 総復習・色彩検定資格試験対策			
	11月	総復習・色彩検定試験対策			
	12月				
	1月				
	2月				
	3月	春季休暇			
成績評価	出席状況・授業態度、作品提出、試験結果による4段階評価				
その他	制作環境に依らない基礎的な理解と能力を培うため、デジタル以外の手作業での作品制作を積極的に行い、五感を通じた実体験としての経験を積む。またその際、表現の「目的」を自ら考え深めること、発表できる段階まで仕上げ発信する意識を高めるため、プレゼン、ブラッシュアップ、公募作品の制作、ポートフォリオ作成等を行う。				

令和7年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	情報工学科 ITクリエイトコース			学年	2年	科目区分	選択
科目名	Access実習Ⅰ・Ⅱ			授業形態		実習	
開講期	通年	単位	6単位	週時間数			3時間
担当教員	徳前 嘉子		使用テキスト		よくわかるAccess2021基礎 よくわかるAccess2021応用 その他 問題集		
担当教員 実務経験概要	地元ソフトウェア会社からプログラム作成の受託経験のある教員が、専門学校・短大・大学で情報処理関連科目の非常勤講師を兼任して、授業・実習を担当する。						
授業概要 および 学習目標	Accessの有効な利用方法を学ぶことにより、情報処理能力を身に付け、情報化社会の中でコンピュータ活用能力の向上を図ります。 日本情報処理検定協会の情報処理技能検定試験データベース1級の取得を目標とします。						
授業計画	4月	Accessの全体像をつかむ					
	5月	テーブルの作成 / リレーションシップの作成					
	6月	クエリの作成① / フォームの作成					
	7月	クエリの作成② / レポートの作成					
	8月	夏期休暇					
	9月	夏期休暇					
	10月						
	11月	検定問題（4級～1級）の解法演習を行う					
	12月						
	1月	Accessの活用					
	2月						
3月	春期休暇						
成績評価	授業への参加状況・授業態度 20%、小テスト 50%、受験検定結果 30%						
その他							

令和7年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	情報工学科 ITクリエイトコース	学年	2年	科目区分	必修
科目名	DTP制作Ⅰ・Ⅱ	授業形態		実習	
開講期	通年	単位	6単位	週時間数	3時間
担当教員	中越 恒一	使用テキスト		知りたいレイアウトデザイン Second Edition	
担当教員 実務経験概要	デザイン事務所や、印刷会社にてデザイナー、アートディレクターとして勤務。広告やパンフレット・ECサイトなど、印刷物・web全般を作成。				
授業概要 および 学習目標	デザインとは何か？から始めます。DTPの基礎知識やデザイン作成の流れを理解し、用途や媒体に応じたレイアウトデザインができる技術の習得を目指す。				
授業計画	4月	デザインとは何か？、DTPの流れや用語など基礎知識について			
	5月	様々なパターンのレイアウトを実際に作成しながら、デザインの基礎や考え方、文字組みの基本と用途に応じたデザインを学ぶ。また、DM・ポスター制作を通して地図やロゴなどのパーツ作成も学ぶ。			
	6月				
	7月				
	8月	夏期休暇			
	9月	夏期休暇			
	10月	両面のレイアウト 演習 両面チラシ制作を通して内容の整理や文章の扱い方を学ぶ。			
	11月	チラシ・DMのレイアウト 演習 複数のツールに連動したデザイン展開を学ぶ。			
	12月	見開き誌面のレイアウト 演習 誌面制作を通して読みやすい文字組みを学ぶ。			
	1月	ページもののレイアウト 演習 フォーマットで統一した複数ページの作りを学ぶ。			
	2月	課題制作			
	3月	春期休暇			
成績評価	学習態度、課題作品で評価します				
その他					

令和7年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	情報工学科 ITクリエイトコース			学年	2年	科目区分	必修
科目名	webデザイン実習Ⅰ・Ⅱ			授業形態		実習	
開講期	通年	単位	6単位	週時間数			3時間
担当教員	中越 豊子		使用テキスト		いちばんよくわかるWebデザインの基本きちんと入門[第2版]		
担当教員 実務経験概要	デザイン事務所・印刷会社にデザイナーとして勤務。広告やパンフレットなど印刷物全般を作成。現在フリーランスでグラフィックデザイン・WEBデザイン・イラストレーションを請け負う。						
授業概要 および 学習目標	デザインの考え方や作成の流れを理解し、用途に応じたデザインができる技術の習得を目指す。						
授業計画	4月	デザイン作成の流れや用語など基礎知識について					
	5月	世の中のデザイン実例を元にして構成の考え方などを汲み取り、デザインの基本と用途に応じた表現方法を学ぶ。					
	6月						
	7月						
	8月	夏期休暇					
	9月	夏期休暇					
	10月	色々なテーマや基本構成に応じた課題制作を行う。それぞれのタイプに応じた効果的な見せ方や使いやすいデザインを自分で考えて組み立て、表現する力を養う。					
	11月						
	12月						
	1月						
	2月	春期休暇					
3月							
成績評価	学習態度、課題作品で評価します						
その他							

令和7年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	情報工学科 ITクリエイトコース	学年	2年	科目区分	必修
科目名	Webマーケティング実習Ⅰ・Ⅱ	授業形態		実習	
開講期	通年	単位	6単位	週または年コマ数	3時間
担当教員	吉田 真吾	使用テキスト	なぜ、あなたのウェブには戦略がないのか？		
担当教員 実務経験概要	印刷会社にクリエイティブ・ディレクターとして勤務。Web制作の現場に15年以上携わる。Webサイトのプランニングからディレクション、企画編集、デザイン、コーディングまで幅広く担当。				
授業概要 および 学習目標	Webマーケティングを通じてWebサイト制作の正しい考えかた、作りかたを学ぶ。また社会に出てから即戦力として活躍できることを目標に、実際の制作現場のノウハウを習得する。				
授業計画	4月	Webサイト制作という仕事			
	5月	Webデザインの考えかた			
	6月	Webマーケティングの現状把握と戦略設計			
	7月	Webマーケティングの施策立案			
	8月	夏期休暇			
	9月	夏期休暇			
	10月	Webマーケティングの施策実行と分析改善			
	11月	コンテンツマーケティング			
	12月	Webプロモーション			
	1月	ローカルビジネスとSNS			
	2月	Webマーケティング演習			
	3月	冬期休暇			
成績評価	授業への参加状況と課題で評価				
その他					

令和7年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	情報学科 ITクリエイトコース			学年	2年	科目区分	必須
科目名	eビジネス実習Ⅰ・Ⅱ			授業形態		実習	
開講期	通年	単位	6単位	週または年コマ数			3時間
担当教員	福島 健一郎 福島 里美		使用テキスト		DXビジネスモデル 80事例に学ぶ利益を生み出す攻めの攻略		
担当教員 実務経験概要	IT業界経験約30年。ソフトウェアの企画・開発・運用とIT会社経営など多様な経験あり。国や地方自治体の有識者としても働く。						
授業概要 および 学習目標	顧客の要求を正しく理解し、要求分析・企画設計までを行うためのプランニング手法を学ぶ。また、学んだスキルを実践するために、地域の方々にご協力いただき、疑似顧客として案件を提出してもらい、企画提案まで行うことを目標とする。						
授業計画	4月	オリエンテーション、企画法					
	5月	企画法					
	6月	企画法					
	7月	プレゼン手法、クライアント発表・ヒアリング					
	8月	夏期休暇					
	9月	夏期休暇					
	10月	企画実習					
	11月	企画実習					
	12月	発表練習、企画修正					
	1月	発表練習、企画修正					
	2月	プレゼン					
	3月	春季休暇					
成績評価	グループ実習の内容による評価及び実習態度						
その他							

令和7年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	情報工学科 ITクリエイトコース			学年	2年	科目区分	必修
科目名	就職対策Ⅰ・Ⅱ			授業形態		講義	
開講期	通年	単位	4単位	週時間数			2時間
担当教員	掛場 泰行		使用テキスト	全解 SPI実践問題集			
担当教員 実務経験概要	高等学校の数学教諭を経て、現在の学校にて数学系と就職に関わるビジネストレーニングを20年以上担当						
授業概要 および 学習目標	ここ最近の人材不足により、就職は大変良い状況ではあるが、本人の希望を叶えることは難しい。特に適正検査等の筆記試験で不合格となる学生が多いことから、多くの企業の採用試験で使われている「SPI」「一般常識」を学ぶ。						
授業計画	4月	言語問題(同意語・反対語・敬語) 非言語問題(鶴亀算・年齢算・濃度算)					
	5月	言語問題(包含関係・行為関係・原料関係・用途関係) 非言語問題(仕事算・水槽算・植木算)					
	6月	言語問題(複数の意味・語句の意味) 非言語問題(損益算・精算)					
	7月	言語問題(ことわざ・慣用句) 非言語問題(速度算・通過算)					
	8月	夏期休暇					
	9月	夏期休暇					
	10月	言語問題(整除問題) 非言語問題(順列・組合せ・確率)					
	11月	言語問題(長文問題) 非言語問題(集合・グラフ)					
	12月	SPI模擬試験 ① 一般常識 ①					
	1月	SPI模擬試験 ② 一般常識 ②					
	2月	SPI模擬試験 ③ 一般常識 ③					
	3月	春期休暇					
成績評価	定期試験と就職試験の合否						
その他							

令和7年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	情報工学科 ITクリエイトコース	学年	2年	科目区分	必修
科目名	国家試験対策(基本情報)Ⅲ・Ⅳ	授業形態		講義	
開講期	通年	単位	6単位	週時間数	3時間
担当教員	針山 基頼	使用テキスト		【令和7年度】いちばんやさしい 基本情報技術者 絶対合格の教科書＋出る順問題集	
担当教員 実務経験概要	他の教育機関および本校にて、システム管理・ネットワーク管理の業務に20年以上携わる。本校では、情報処理系・ネットワーク系・Office系の授業を15年以上行っている。				
授業概要 および 学習目標	1年次に学習した「ITパスポート試験」の内容をより専門的に深く学習し、「基本情報技術者試験」の合格を目指す。				
授 業 計 画	4月	論理演算			
	5月	アルゴリズムとプログラミング			
	6月	システムの構成要素			
	7月	関係データベース			
	8月	夏季休暇			
	9月	夏季休暇			
	10月	情報セキュリティ			
	11月	システム開発①			
	12月	システム開発②			
	1月	システム戦略			
	2月	科目B対策			
	3月	春期休暇			
成績評価	授業態度 定期テストの成績				
その他					

令和7年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	情報工学科 ITクリエイトコース			学年	2年	科目区分	必修
科目名	HTML応用Ⅰ・Ⅱ			授業形態		実習	
開講期	通年	単位	6単位	週時間数			3時間
担当教員	福島 里美		使用テキスト	1冊ですべて身につくHTML & CSSとWebデザイン入門講座[第2版] ノーコードでつくるWebサイト ツール選定・デザイン・制作・運用が全部わかる！			
担当教員 実務経験概要	高校非常勤講師で授業、部活指導。 取締役を務める自社にてweb、経理・総務・労務全般を担当。						
授業概要 および 学習目標	1年生で学んだウェブサイト作成に必要なHTML、CSSの基礎を更に発展させ、最新のウェブデザイン作成に向けて、実践力を身につけ、更なる技術を取得する。 またノーコードツールの基礎も学び、様々な環境でウェブサイト作成ができる人材を育成することを目指す。						
授業計画	4月	・教科書「1冊ですべて身につくHTML & CSSとWebデザイン入門講座」にて最新のwebデザイン、コーディングを学習する。					
	5月	・実践に即した練習問題を何度も解き、それにより実力をつけていく。 ・定期試験を実施する。					
	6月						
	7月	HTMLの基礎を理論として学ぶ。期末試験によってより理論を身につける。					
	8月	夏季休暇					
	9月	夏季休暇					
	10月	・webの最新の事情について学ぶ。(プリント学習)					
	11月	・教科書を基に様々なノーコードツールについて学ぶ。 ・定期試験を実施する。					
	12月						
	1月	webの用語、知識を学ぶ。					
成績評価	2月	後期の内容について期末試験を実施する。					
	3月	春季休暇					
その他							

令和7年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	情報工学科 ITクリエイトコース			学年	2年	科目区分	必修
科目名	3DCG制作Ⅱ・Ⅲ			授業形態		実習	
開講期	通年	単位	6単位	週時間数			3時間
担当教員	北出 一幸		使用テキスト		世界一わかりやすい 3ds Max 操作と3DCG制作の教科書【3ds Max 2020対応版】		
担当教員 実務経験概要	デザイン会社勤務から制作会社を経てフリーランス。グラフィックデザイン、イラストレーション、3DCG、動画制作等の業務に従事。						
授業概要 および 学習目標	コンテンツ制作のために、映像・ゲーム・CADなどの現場で役立つ技術(モデリング、テクスチャ、ライティング、レンダリング、アニメーションなど)を基礎から学ぶ。						
授業計画	4月	モデリング応用					
	5月	アニメーション応用					
	6月	キャラクターリギング、ボーン操作					
	7月	パーティクル基礎、物理演算手法、進級課題					
	8月	夏季休暇					
	9月	夏季休暇					
	10月	実写映像と3D画像の合成					
	11月	作品制作					
	12月	作品制作					
	1月	作品制作					
	2月	進級課題					
	3月	春季休暇					
成績評価	課題の提出を原則とし、まず期限・規格・形式の順守を周知した上で、提出物を確認する。その後、クオリティや作業量、技術的難易度を考慮して評価する。						
その他							

令和7年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	情報工学科 ITクリエイトコース	学年	2年	科目区分	必修
科目名	作品制作Ⅱ・Ⅲ	授業形態		実習	
開講期	通年	単位	6単位	週時間数	3時間
担当教員	北出 一幸	使用テキスト		デザイン・クリエイティブ業界を目指す人のためのポートフォリオ見本帳	
担当教員 実務経験概要	デザイン会社勤務から制作会社を経てフリーランス。グラフィックデザイン、イラストレーション、3DCG、動画制作等の業務に従事。				
授業概要 および 学習目標	前期は、1年次の作品やスキルを評価するためにポートフォリオを作成する。後期は、それをWeb形式にまとめる。さらに、2年間の集大成となる卒業作品展に向けて制作を進める。				
授業計画	4月	一年までに作った課題、作品等をまとめる			
	5月	これまでの授業を通じて培ったスキルを活かし、新規の作品を制作			
	6月	中間審査			
	7月	提出内容の見直し、印刷、PDF等の形式で書き出し。			
	8月	夏季休暇			
	9月	夏季休暇			
	10月	卒業作品展に向けWeb形式にて作品を再構成			
	11月	各自の得意分野に合わせた内容で作品制作及び構成			
	12月	中間審査			
	1月	中間審査で指摘された内容を踏まえ見直し			
	2月	提出、卒業作品展示			
	3月	春季休暇			
成績評価	課題の提出を原則とし、まず期限・規格・形式の順守を周知した上で、提出物を確認する。その後、クオリティや作業量、技術的難易度を考慮して評価する。				
その他					